



PHOTO
contest
#03

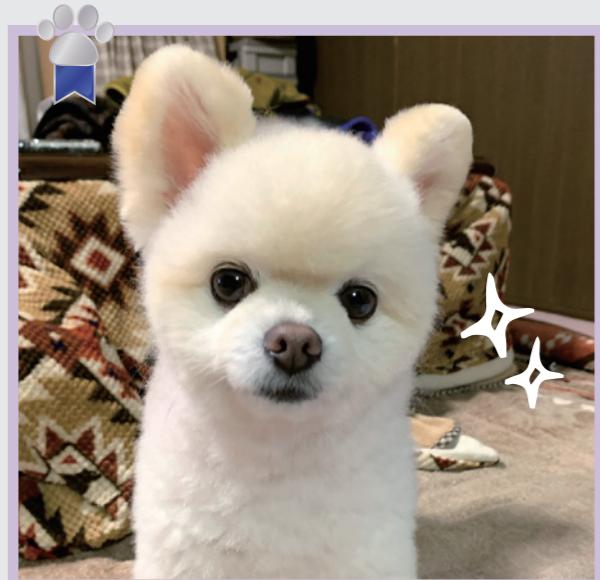
フォトコンテスト

だて動物病院
DATE ANIMAL HOSPITAL

2024年5月～10月開催：エントリー44名／全171票

第3回目となる今回は、だて動物病院にて
わんちゃんのフォトコンテストを開催しました！
(トリミングに来ていたわんちゃん対象)

エントリーいただいたお写真を5月からトリムワンに貼り出し、来店された方々に投票をしていただきました。全部で171票集まり、飼い主さんと一緒に作り上げた素敵なイベントとなりました！その中から上位3位に選ばれたわんちゃんの写真をご紹介します。



TAKE FREE

2024.12 winter
third edition

#03
number

公式HPのお知らせ / OneVET特集〈シニアケア〉

ワンベット OneVET通信



AMI1周年イベント！

わんわん
運動会

P10へ



やさか動物病院
YASAKA ANIMAL CARE CENTER

だて動物病院
DATE ANIMAL HOSPITAL

現場で働く
スタッフの
声がきける!

OneVET

公式HPができました!

広報部
Aさん
広報部をひっぱる
しっかり者!



広報部
Bさん
挿絵も描ける
広報部の画伯!

広報部
Cさん
明るい広報部の
ムードメーカー

病院の
「いま」
を伝える

OneVETに
関わる多くの方に
ご協力いただき
完成しました!

こんにちは!広報部です。この度なんと、OneVETの公式HPが完成いたしました!

これまで私たちは、この通信にて「OneVET」について掲載し主に飼い主様や各関係者に弊社についてPRしてきましたが、公式HPを開設したことでの今まで以上に多方面から弊社について認知していただけるよう広報部とデザインにご協力いただいた業者様と共に想いを込めて作成いたしました!

広報A HPを作るって聞いた時は、不安でいっぱいでしたけど、すごいのができましたね!

広報B 資料集めや記事投稿大変でしたね(汗)見どころは、「沢山の人がOneVETに関わっていることがわかる」ところですかね!

広報C HPをデザインしてくださった方も「こんなに人が出てくるHPは見たことない!」って言ってましたもんね(笑)

広報A もう一つの見どころとしては、「実際に勤めているスタッフの声や、様々な分野で活躍されている方々からのメッセージ」を紹介していることですかね!

広報C たしかに!弊社OneVETのHPでは、実際に「やさか動物病院」「だて動物病院」で働いている獣医師や看護師の声や弊社に対する想いを多くの方に協力してもらいアップしてますね!

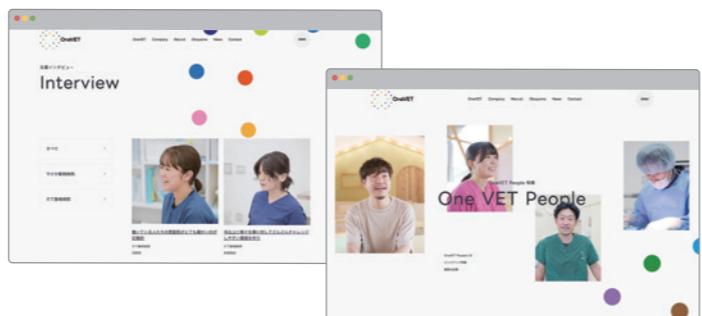
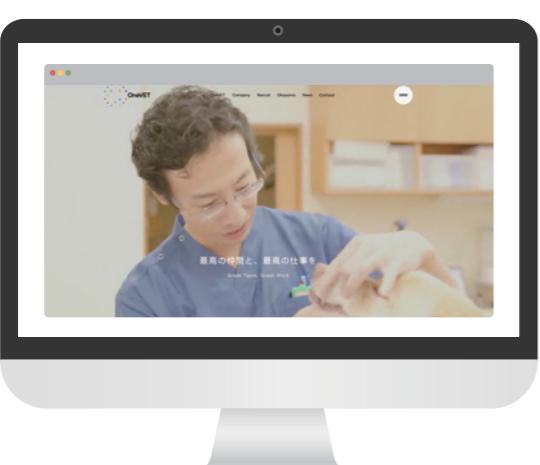
広報B OneVET通信に加えHPをより多くの方々に見てもらえるよう、これからも私たち広報部が先陣を切って盛り上げていこう!!

全員 お~!



OneVETとは

OneVETは、2020年に「やさか動物病院」と「だて動物病院」が合併し、1人1人の持つ力を活かし唯一無二の動物病院グループに発展するためにスタートしました。私たちの使命は、「最高の仲間と最高の仕事を永続的にできる場所を作ること」そして「小動物業界のリーディングカンパニーになる」ことです。OneVETは、それぞれの病院が長年培ってきた強みを最大限に活かしながら、最高の仕事をすることで「おかやま」の地域医療を守り、継続していくことを目指しています。また私たちは、獣医療という枠を超えてOneVET Peopleの皆さんと繋がり、人や地域に携わることで新しいカタチで社会貢献することを目指しています。



OneVET公式ホームページ

2024年11月公式ホームページ開設!
スタッフの声を多数掲載!

<https://one-vet.jp/>

病院スタッフのインタビューや様々な分野で活躍されている方々からのメッセージ等多数掲載しています。



MESSAGE FROM DIRECTORS



- やさか動物病院
- だて動物病院



お互いの病院のいいところ

自分からみた相手の病院の「いいところ」を各院長にお聞きしました



だて動物病院 ← やさか動物病院

命に、医療に 真摯に向き合う スペシャリスト



YASAKA

大石 太郎

TARO OHISHI

「命を諦めない」をコンセプトに掲げるだて動物病院。コンセプト通り、伊達院長の元に集まったスタッフたちは命に医療に真摯に立ち向かうメンバーが多いです。彼らの話を聞いてみると、私自身は獣医療の可能性があるということにいつも気付かれます。常にチャレンジしている動物病院、それがだて動物病院です。しかしながら、とても簡単ではないコンセプトが故に困難な壁は立ちはだかる事もあります。そんな時彼らは唯ひたすらに「どうやったら助かるか…」シンプルにそこを突き詰めています。「命」には限りがあること、もちろんそれを心に刻んだ上で飼い主さんと話し合いながら、可能性を信じて治療にあたります。「命を諦めない」その一筋にスタッフ全員が一丸となり動物と正面から向き合っています。伊達院長はスタッフ

達にも社会人としてこうあるべき、獣医療従事者としてこうあるべきという理想の姿を求めます。伊達院長の声に賛同し、同じ気持ちで命と向き合っているチームそれがだて動物病院です。ちょっとキャラが濃いめです。



スタッフ
一丸となって
命を諦めない!



やさか動物病院 ← だて動物病院

やさか動物病院は開業30年を越えた老舗動物病院です。

みちの先生の創業に始まり今の太郎体制になった後も、岡山の獣医療を先頭で引っ張っている動物病院です。動物のトータルケアを行なっており、だて動物病院では行なっていないパピー教室やシニア教室などを定期的に開催しています。

医療面では当然ながらCT検査機器を導入しており2次診療にも対応しています。中でも人工透析機器を岡山県の動物病院では唯一導入しています。

スタッフはというと、みんな素直で明るく、だて動物病院とはまた違う柔らかい雰囲気の動物病院を作ってくれています。

やさか動物病院は、柔らかい雰囲気で、何でも気兼ねなく相談しやすい、獣医療の面でもしっかりと

としていて、トリミングや各種教室、大型ドッグラン、⑤カフェをも備えた動物のトータルケア施設です。



医療、ケア、カフェ
すべてがそろ
トータルケア施設



DATE
伊達 成寿
NARIHISA DATE

YASAKA 獣医師紹介 #05

金尾 侑佳

YUKA KANAO



Q 金尾先生がこれから頑張ろうと思っている分野は？

まだ獣医師として駆け出しの時期なので、全般的に頑張りたいと思っています。の中でも歯科に興味があるので、特に力を入れて勉強していきたいです。歯の病気は、お家のデンタルケアで予防できるものが多いので、歯磨きの仕方など発信できればいいなと思っています。

Q 獣医師になるきっかけは？

中学生の頃、テレビで保護犬猫活動をしている獣医師の特集をみたことがきっかけです。当時、私が育った地域では犬猫の殺処分数が多く問題になっていました。子供なりに何か力になりたいと感じていた時に動物保護活動について知り、獣医師になればこのような動物たちの命を救うことができるんじゃないかなと思い獣医を目指そうと決めました。

Q 休日の過ごし方は？

基本的に勉強や家事など、平日できなかったことをしています。旅行が好きなので、時間があるときは岡山の観光地巡りすることもあります。最近だと、マスカット狩りや王子が岳に行きました。王子が岳には、猫ちゃんがいっぱいとても癒されました。



DATE 獣医師紹介 #06

橋本 龍之介

RYUNOSUKE HASHIMOTO



Q 橋本先生の得意分野を教えてください。

得意というには至りませんが、外科手術全般に興味があります。軟部、整形問わず広い分野の手術をできるように頑張っているところです。幸いなことに、伊達先生や阿美古先生だけでなく、他の病院から来られる様々な分野の専門の先生方にご教授いただける機会が多く、日々いろいろな経験をさせていただきながら勉強しています。まだ動物病院だけではなく、他の病院に出向き、そこでも経験を積ませていただくことで、だて動物病院で貢献できるように頑張っていきたいと考えています。

Q 獣医師になるきっかけは？

小さいころから、動物が好きでちょうど高校3年生のときにボーダー・コリーを飼い始めました。その子が病気となり、その治療をしていただいた獣医師さんを尊敬し、そのような人間に自分になりたいと考えました。また、その治療内容や説明から動物の医療に興味を持ち、獣医師を目指そうと考えました。

Q 休日の過ごし方は？

車が好きで、とくに長距離のドライブが好きです。岡山に来てからはまだあまり行けてはいないのですが、片道2時間以上のドライブをすることが多いです。また、小さいころからサッカーをしていたこともあり、サッカー観戦を良くします。実際に身体を動かす機会は少ないですが、海外サッカーを中心で観戦しています。いつか実際に海外に行って本場の雰囲気を味わいたいと考えています。



Q 教えて 橋本先生！

『膝蓋骨内方脱臼(MPL)について』

膝蓋骨内方脱臼ってなに？

膝のお皿である膝蓋骨という骨が内方に変位(=脱臼)してしまう疾患を膝蓋骨内方脱臼といいます。内方に脱臼してしまうことで、膝関節の可動の異常や痛みを引き起します。生まれ持った骨格の異常により発育不良が生じることで起こります。ひどい場合は大腿骨や脛骨が曲がってしまいます。膝蓋骨の脱臼は手で触るだけでもパキッと外れる様子が衝撃として伝わる場合もあります。症状としては正常な位置に膝蓋骨がないため、痛みが見られます。そのため軽度な場合でも後肢のびっこ(跛行)や挙上を認めることがあります。また外れた膝蓋骨を元に戻すと後ろ足を後方に蹴るような仕草も見られたりします。重度の場合は、後ろ脚を真っ直ぐ伸ばすことができないため、ずっと中腰のように歩く素振りが見られます。また歩くことを嫌がる場合もあります。

治療方法は？

状態が軽い場合でも痛みや跛行が見られる場合は手術が必要になります。また若いうちから症状が見られる場合は早めの手術が必要になります。膝蓋骨のはまる大腿骨の溝をけずり深くしたり、膝蓋骨の位置を真ん中にずらすような手術を行います。症状がない子や、高齢の子では安静や痛み止めなどの内科治療が適応になる場合もあります。

最後に…

歩き方がおかしい、足が痛そうなどの症状がある場合は膝蓋骨内方脱臼に限らず、なにか四肢に問題がある場合が多いです。歩き方がおかしい時や痛みがある場合は診察をお勧めしますので、ご相談ください。



#01 | シニアケア

シニアっていつから?どうすればいいの?愛犬がシニア期に入ると心配ごとが増えてくるもの。そんなシニア期特有のトラブルやケア方法についてご紹介します。

1

いつからシニアなの?

一般的に7歳からシニア期と呼ばれます。

犬種やその子の健康状態によって多少時期は異なりますが、一般的には7歳からシニア期と呼ばれ、加齢によって身体や行動の変化などが現れてきます。(大型犬は小型犬に比べ老化が早い兆候にあります)また、人の高齢化と同様に身体の様々な機能が衰え、免疫機能も低下し様々な病気にかかりやすくなっています。命あるものいつかは旅立つ時が来ます…ただ、最期まで快適に生活を過ごすことができるよう、飼い主である私たちが大切な家族の小さな《変化》に少しでも気づき支えていきたいですね。



2

老化のサイン

小さな変化が老化によるものではなく、「病気のサインだった(汗)」なんてこともあります…。異変があれば早めの受診、または動物病院に相談しましょう!

感覚の低下

- 名前を呼んでも気付かない
- 物にぶつかる
- 臭覚が鈍る
- 体の一部が敏感になる



認知機能の低下

- 日中よく寝て、夜中に徘徊する(昼夜逆転)
- 不安やストレスなどによって、依存的または攻撃的になる(過度な甘えや頑固になったり攻撃性が増す)

その他

- 食ムラや食欲の低下
- 歯石や歯周病の悪化
- 関節の痛み
- 消化能力の低下
- 免疫機能の低下

筋力の低下

- 動きが鈍くなる
- 散歩や運動を嫌がる
- ふらつく
- 後ろ足が踏ん張れず立てない
- 段差でつまずく
- お尻周りが痩せてきた

こんなサインには気をつけて!

- | | |
|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 呼吸がハアハアして、呼吸が荒い | <input checked="" type="checkbox"/> 嘔吐する頻度が増加してきた |
| <input checked="" type="checkbox"/> 咳をするようになった、咳が増えた | <input checked="" type="checkbox"/> 体重が減少してきた |
| <input checked="" type="checkbox"/> 疲れやすくなった | <input checked="" type="checkbox"/> 多飲多尿 |
| | など |

3 代表的な シニア期の病気

下記以外にも「癌」、「糖尿病」、「白内障」、「変形性脊椎症」、「クッシング症候群」、「甲状腺機能低下症」などがあります。定期的に愛犬ちゃんの体をチェックし早期発見を心がけワンちゃんたちの健康寿命を伸ばしてあげましょう!

認知症

加齢により脳の機能が低下し、認識力・判断力・感情の動きが低下してしまう状態です。昼夜逆転、壁にぶつかり固まってしまう、一日中ぼーっとしているなど、今までと違う様子が目立ち始めたら動物病院に相談しましょう。



心臓病(弁膜症)

心臓内の部屋(心房・心室)を仕切る弁がうまく閉まらなくなることで、心臓から肺や全身へ血液がうまく回らなくなる病気です。特にチワワ、シーズー、キャバリア、ポメラニアンなどの小型犬では僧帽弁閉鎖不全症が多く、咳・疲れやすい・失神などの症状が出ます。重症化すると肺に水がたまり(肺水腫)呼吸困難に陥ってしまうこともあるので、健康診断などで早期発見し適切に治療することが大切です。

褥瘡

骨の周囲の筋肉や脂肪組織の少ない部分(特に肩、肘、腰、かかと、頬など)に慢性的な圧迫が加わることで発症します。(一般的に「床ずれ」とも呼ばれます。)

褥瘡管理のおすすめアイテムをご紹介! ▲P07



腎臓病

水分調節や老廃物の排泄などを行っている腎臓の機能が年と共に徐々に低下し、慢性腎臓病という病気にかかっていることがあります。無症状のまま進行していることが多いので、定期的に健康診断を受けておくと安心です。最近尿の量が多い、瘦せてきた、よく吐く、ぐったりしているなどの症状が見られたときは早めに病院を受診しましょう。



4 シニア期の よくあるトラブルとケア

食事 ご飯を食べてくれない

- 温めて香りを出す
- フードをお湯などで柔らかくする
- トッピングしてみる
- 食器を台の上に置くなどして、頭の位置を高くしてみる

排泄 トイレの失敗

- ヨガマットを敷いて足が滑りにくくする
- 陰部周りの毛を短くカット
- おむつやマナーベルトの着用

▲長時間の着用は尿ヤケの原因になるので注意!

運動 散歩がしんどそう

- 補助ハーネスの着用
- カートの使用
- 散歩時間や距離を短くする

睡眠 昼夜逆転

- 日中に定期的に運動する
- 日光浴させる



5 じょくそう 褥瘡管理について

シニア期に入ると、少しづつ筋力も衰えてきヨタヨタ歩きや転ける頻度が増えてきます。だんだんと視力も低下してくると物や壁にぶつかるなどして、擦れによる傷も見られる場合があります。また、寝たきりになってしまふと、人と同様に「褥瘡」が問題となってきます。こう言った擦れや褥瘡に関する管理はシニアケアを行なっていく上でとても大切になってきます。管理で最も大切なことは【擦れや褥瘡ができる前に予防すること】です。寝たきりになる前段階での褥瘡管理が重要です！

ITEM 01

寝る頻度が多くなった、起き上がる力が低下して寝ながらバタバタする時、寝たきりになった時



[ユニ・チャームペットPro]
介護用マット

[ペピイ]
アルテア
体圧分散マット

ベッドを体圧分散マットに変更してみましょう。



肩、肘、腰、かかと、頬など床と擦れやすい部分に保護パットをつけましょう。

ITEM 02

踏ん張りがきかない、壁や物にぶつかる時…



リードから歩行用補助ハーネスに変更してみましょう。

△ 腰だけのハーネス



○ 脊体を支えるハーネス



POINT

腰を支えるだけのハーネスは、前肢の筋力が低下してきている時に使用すると、転んでしまう場合があります。できるだけ脊体を支えるハーネスがオススメ。



ペットシーツの上に防水性
滑り止めマットを敷いて
みましょう。

POINT

100均やホームセンターにも販売されている人用(特にベビー用品)は撥水加工されているものが多く、オススメです。また、マットを購入する際は洗いやすく管理のしやすい物が良いです。



壁には人用のベビーガード
壁用マットを取り付けて
みましょう。

△ 症状別おすすめアイテムをチェック！

- 寝る頻度が増えてきた ----- ITEM 01
- ご飯を食べるときに踏ん張りがない ----- ITEM 02
- 物や壁にぶつかるようになってきた ----- ITEM 02
- なんだかヨタヨタ歩き出した ----- ITEM 03

ITEM 03

ヨタヨタ歩き、歩きながら転けやすくなった時…

△ 腰だけのハーネス



○ 脊体を支えるハーネス

good!

POINT

腰を支えるだけのハーネスは、前肢の筋力が低下してきている時に使用すると、転んでしまう場合があります。できるだけ脊体を支えるハーネスがオススメ。

保護パットの作り方（肘用）

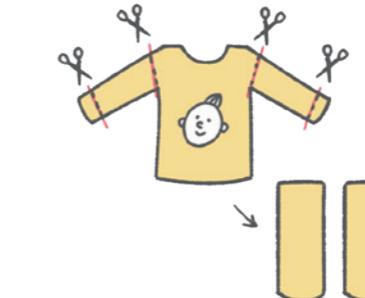
手作り保護パッドの中で今回は肘用をご紹介します

01 幼児用の厚手の服を用意する

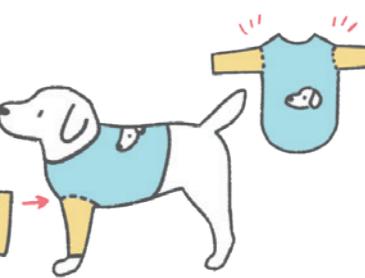


厚手で
肌触りが
いいもの
手足の
サイズに
合うもの

02 服の腕の部分をその子の腕から手首あたりまでの長さに合わせてカットする



03 犬用のタンクトップタイプの服やマナー バンドに取り付ける

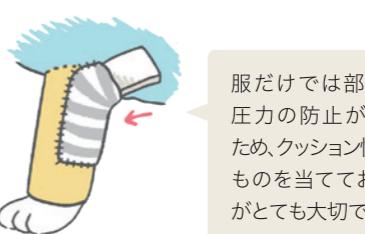


04 肘の部分にポケットを作成する



ズレない様に
マジックテープ
を取り付ける
のもオススメ！

05 ポケットの中にクッション性のあるものを切って入れ込む 例) 座布団の中身など



服だけでは部分的な
圧力を防止が難しい
ため、クッション性のある
ものを当てておくことが
とても大切です！

06 完成！



ここでは、褥瘡管理に対しての商品や手作りアイテムをほんの一端だけ紹介しましたが、まだ沢山介護用商品は存在します！

例えば、大型犬での寝たきり管理では体位変換が一人では困難です。そんな時は人用の体圧分散グローブを用いて圧分散を行ったり、手作り補助車を作成し筋力低下予防や徘徊の補助を行ったりと…。

シニア期でのトラブルケアは、飼い主さんにとってはとても悩まる問題かと思います。そして飼い主さんの体力や精神面での疲労もあるかと思ひます。今回紹介した内容が、少しでもお役に立つ事ができたらと願っています。

やさか動物病院 シニアセミナー

院長と愛玩動物看護師による『シニアセミナー』を全4回で開催中です。認知症や介護など、年を重ねたわんちゃんとの生活で必要な知識を学ぶことができます。今後の愛犬との生活をより良くするために、ぜひご参加ください！

場 所

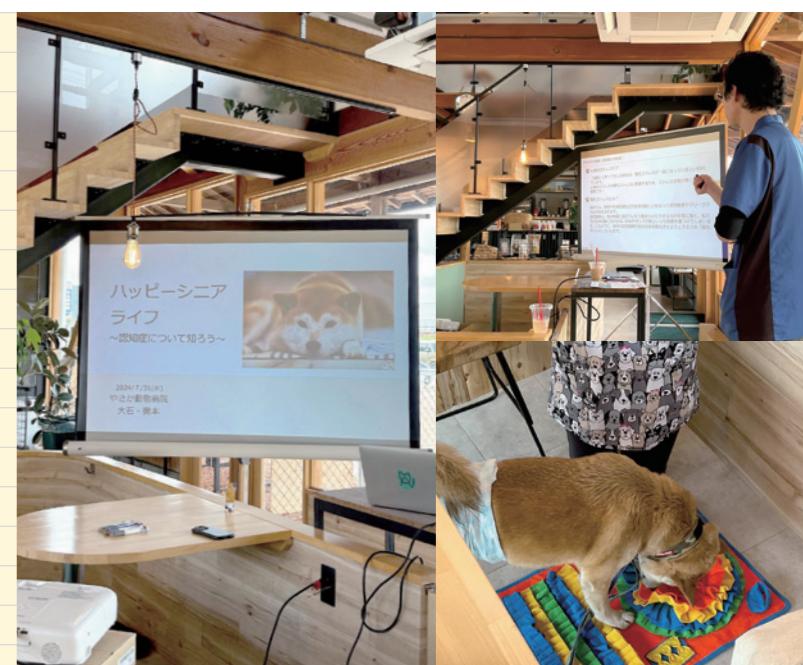
AMI

参 加 費

AMI ワンドリンク制

講 師

院長 大石
愛玩動物看護師 奥本



EVENT REPORT

Autumn

10
14
MON

AMI MARCHÉ

AMI マルシェ

10/14にAMIにてマルシェ、写真展を開催しました！
おいしい食べ物のお店や、わんちゃん用の服のお店など
さまざまなジャンルのお店が出店しマルシェを盛り上げてくれました！
AMIの店内では保護犬、保護猫の写真展も開催しており、
かわいい写真をたくさんの方が眺めてくれていました。
AMIのイベントを通して、保護犬、保護猫について知って下さる方が増えてくれたら嬉しいです！



10
27
SUN

DATE BBQ

だて動物病院BBQ会

前日まで不安な天気予報でしたが、だてパワーで雨も降らずBBQ会を開催することができました！
美味しいお肉をみんなでワイワイ楽しく食べ、こども企画としてヨーヨー釣りなどをしたり、一緒にマシュマロを焼いたりしました。サプライズでマジシャンの方をお呼びし、一緒に参加させてもらい「おー！」という歓声と拍手の連続でした。
親睦をさらに深め、楽しい1日にすることができました。



AMIの1周年記念イベント「わんわん運動会」と同時開催したAMIマルシェの様子と、だて動物病院スタッフの親睦会で行ったBBQ会でのひとときをご紹介します！

わんわん運動会

10.14 2024 MON

ドッグカフェAMI 1周年記念イベント

ボール運び競争

手にボールを乗せて落とさないようにわんちゃんと一緒にゴールを目指そう！

リードに付けられた紙テープが切れないようわんちゃんと一緒にゴールを目指そう！

いつでも一緒競争

いい勝負だったね

わんわん運動会

フォトレポート

ドギドギ